

電子メール誤送信によるメールアドレス漏洩に関するお詫び

この度、当連盟から会員の皆様に対して電子メールを送信する際、不手際により同報者にメールアドレスが表示される形で一斉送信し、当該会員のメールアドレスが電子メールの宛先になっていた他会員に対して流出する事故が発生いたしましたので、ご報告申し上げます。

関係者の皆様に、多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。
このような事態を招いたことを重く受け止め、個人情報の取扱いに対して厳重に注意するとともに、運用及び管理体制について再度見直し、再発防止に努めてまいります。

1. 経緯

2019年11月14日（木）16:33

日本診療放射線技師連盟ニュースを電子メール添付にて発信。本来、「BCC」にて送信すべきところ、167件のメールアドレスを「TO」欄に記載した状態で送信してしまいました。

2. 流出した情報

メールアドレス（167件）

3. 会員への対応

当該電子メール送信先の会員の方々に、内容報告及びメールアドレス流出に関するお詫びとともに当該電子メールの削除をお願いしております。

4. 発生の原因

当連盟からの電子メールを一斉送信する際に、宛先の入力先の確認作業を怠ったことが原因です。

5. 再発防止策

当連盟では、この事態を重く受け止め、今後、複数宛先に電子メール送信を行う際には、宛先(TO,CC,BCC)を再度確認してから送信することを徹底いたします。

また、職員に対して個人情報保護の重要性についての教育を徹底し、当連盟全体の情報管理体制の強化に取り組み、再発防止に努めてまいります。

令和元年11月15日
日本診療放射線技師連盟
理事長 中澤 靖夫

〈本件に関するお問い合わせ先〉

連絡先：日本診療放射線技師連盟 事務局

受付電話番号：070-3102-1127（受付時間 10時～17時）